学校番号	1202

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)ピアノとソルフェージュ	単位数 2	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	いろいろな楽器で弾ける　吹ける　ドレミ音名付きでらくらく　楽しいメロディー２００（ｋｍｐ） 高校生のための新・楽典ワーク（ドレミ楽譜出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「器楽（ピアノ）」「ソルフェージュ」「音楽理論」の３つ分野を年間通して学習します。
・様々な音楽表現を通して感性を高め、音楽文化の多様性を尊重する態度の形成をめざします。
・学習活動では個人活動以外に、グループでのリズム練習、合奏録音に取り組みます。
・学習の到達度は、授業態度、ワークシート、随時行う個人チェック、実技テストで評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。文化祭卒業式での展示発表を意識して合奏録音を行う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	①音楽を形づくっている要素の働きについて実感を伴った理解による「知識」の習得と実践。 ②音楽の多様性の理解。 ③創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能（演奏・創作・言語化）を身につけ、作品に表すことができる。	①音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。それをどのように表すかについて、表現意図をもつ。	①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとする。 ②粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整・試行錯誤・テスト・チェックすることができる。 ③各種提出物、個人チェック。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	音楽理論ソルフェージュ	【ソルフェージュ課題】 副読本用いて、楽譜に書かれていることを理解するための理論の学習	a:楽典の基礎を理解している。 b:曲想を感じとり、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 c:主体的、協働的に課題に取り組んでいる。	観察 楽典テスト	楽典テスト	観察
	器楽	【ピアノ演奏】 片手、両手での練習 CGFのコード伴奏 リズム変奏の基本練習	a:正しい演奏姿勢を身につける。CGF のコードネームを身につける。 b:基礎的なコード伴奏から、曲種に応じた奏法を自分なりに工夫し演奏披露することができる。 c:曲練習に自主的に取り組もうとしている。	進捗チェック 実技テスト	実技テスト(演奏の工夫、テクニック)	観察 アンサンブル練習
2学期	音楽理論ソルフェージュ	【ソルフェージュ課題】 副読本用いて、楽譜に書かれていることを理解するための理論の学習 2度、4度、5度の音程練習。	a: 楽典の基礎を理解している。 b:曲想を感じとり、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 c:主体的、協働的に課題に取り組んでいる。	観察 楽典テスト ソルフェージュテスト	楽典テスト	観察 ソルフェージュ取り組み
	器楽	【合奏】 他者を意識して調和をめざした演奏する。文化祭発表または卒業式むけの作品として録音をする。 【ピアノ弾き語り】 自分で選んだ楽曲を弾き語りする。	a:正しい演奏姿勢を身につける。弾きながら歌う練習を繰り返し行う。 b:基礎的なコード伴奏から、曲種に応じた奏法を自分なりに工夫し演奏披露することができる。 c:パート練習に自主的に取り組もうとしている。合奏では仲間に声を掛け合いながら教えあおうとしている。	進捗チェック 実技テスト	実技テスト	観察 パート練習での取り組み
3学期	音楽理論ソルフェージ	【ソルフェージュ課題】 3度、4度、5度の音程練習 コードトーンから外れた音の保ち方	a:楽典の基礎を理解している。 b:曲想を感じとり、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 c:主体的、協働的に課題に取り組んでいる。	ソルフェージュテスト	楽典テスト	観察

	器楽	【ピアノ弾き語り】 自分で選んだ楽曲を弾き語り練習・人前で披露する。	a:正しい演奏姿勢を身につける。弾きながら歌う練習を繰り返し行う。 b:基礎的なコード伴奏から、曲種に応じた奏法を自分なりに工夫し演奏披露することができる。 c:曲練習に自主的に取り組もうとしている。合奏では仲間に声を掛け合いながら教えあおうとしている。	進捗チェック 人前での演奏披露	人前での演奏披露	観察 練習態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度